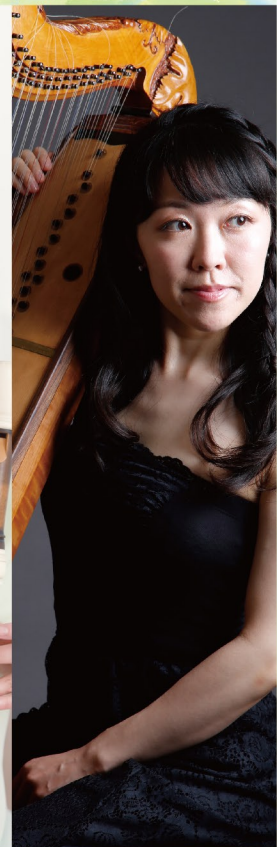


情熱のイタリアンバロック

Passionate Italian Baroque



鈴木 美登里
(ソプラノ)

染谷 熱子
(ソプラノ)

鈴木 秀美
(バロックチェロ)

上尾 直毅
(チェンバロ)

太田 光子
(リコーダー)

伊藤 美恵
(バロックハープ)

Program

お前の目をこちらに向けておくれ (A.ノターリ) Girate occhi, girate (A. Notari)
 ため息に、痛み (L. ロッシ) Ai sospiri, al dolore (L. Rossi)
 美しい瞳よ (L. ロッシ) Occhi belli, occhi miei cari (L. Rossi)
 西風が戻り (C. モンテヴェルディ) Zefiro torna (C. Monteverdi)
 『11のカプリッチョ』より6,8,9番 (J.M.C.ダッラバーコ) from "11Capriccio" no.6,8,9 (J.M.C. Dall'abaco)
 ソナタ第2番 (G. B. フォンタナ) Sonata seconda (G. B. Fontana)
 ハンガリー風パヴァーヌ (G. ピッキ) Padoana ditta la Ongara (G. Picci)
 ポーランド風バッコ (G. ピッキ) Ballo alla Polacha (G. Picci)
 トッカータ (M.ガリレイ) Toccata (M.Galilei) 他

2021年

10月15日[金] 18:30開演
(18:00開場)

あいれふホール

(福岡市健康づくりサポートセンター10F 福岡市中央区舞鶴2-5-1)

全席自由 3,500円(学生1,500円) ※未就学児の入場はご遠慮ください。 ※諸事情により記載内容が変更になることがありますので、予めご了承ください。

チケット取扱

■アクロス福岡チケットセンター TEL092-725-9112 (10:00~18:00)
■チケットぴあ <https://t.pia.jp> [コード 196-936] ■ローソンチケット <https://l-tike.com/> [ロード 83483]

主催

新・福岡古楽音楽祭実行委員会/福岡県/福岡市/(公財)アクロス福岡/(公財)福岡市文化芸術振興財団

後援

福岡県合唱連盟/福岡吹奏楽連盟

お問合せ

アクロス福岡チケットセンター TEL092-725-9112 新・福岡古楽音楽祭事務局 [✉ kogaku.fes@gmail.com](mailto:kogaku.fes@gmail.com)

チケット
発売日

2021年

8/1(日)

10:00~

ルネサンス期に主流であったポリフォニーによる声楽アンサンブルは、カッチーニやモンテヴェルディらの活躍により、16世紀後半には通奏低音を伴ったより劇的で熱情的な作風へと変化していきます。独唱曲の他に多くの二重唱曲が作曲され、室内カンタータと呼ばれる小オペラのような作品も誕生します。また様々な独奏器楽曲が作曲され、器楽と声楽はそれぞれ独立して活躍を始めるのもこの頃です。様式の変化の担い手となった作曲家たちの、独唱、独奏、二重唱、オブリガート付き声楽曲といった変化に富んだプログラムをお楽しみください。



鈴木 美登里

(ソプラノ)
MIDORI SUZUKI

京都市立芸術大学声楽科大学院修了後、兵庫県芸術文化海外留学助成金を受けオランダに留学。グレゴリオ聖歌からバロック期に至るソロとアンサンブルをDr.レベッカ・スチュワート、マックス・ファン・エグモントの各師に学ぶ。留学中より国内外の古楽グループのソリストとしてコンサートツアー及び録音に参加。2000年に帰国してからは、初期バロック期のソロ声楽曲及びマドリガーレの研究に力を注ぎ、コンサートや講習会など積極的な活動を展開している。



染谷 熱子

(ソプラノ)
NETSUKO SOMEYA

洗足音楽大学声楽科卒業、同大学院修了。東京藝術大学別科古楽を経て、同大学院古楽科バロック声楽修了。声楽を白川佳子、大森園子、野々下由香里、G・テュルク、上杉清仁各氏に学ぶ。モーツァルトの『コジ・ファン・トゥッテ』のフィオルディリージ、ビゼー『カルメン』のミカエラ、J・シュトラウス『こうもり』のロザリンデ役他、宗教曲でのソリストとしても出演多数。レ・ボレアード、コントラポントにも参加。アイゼナハ音楽院講師、洗足学園音楽大学非常勤講師。



鈴木 秀美

(バロックチェロ)
HIDEMI SUZUKI

チェロ、指揮、執筆、録音ディレクター、教育と活動は多岐にわたり、サントリー音楽賞、齋藤秀雄メモリアル基金賞ほか多数を受賞。オーケストラ・リベラ・クラシカ他、国内外の楽団に指揮者及びソリストとして客演。山形交響楽団首席客演指揮者。2021年より神戸市室内管弦楽団音楽監督に就任。録音も多数に上る。著書に『古楽器』よ、さらば!、「ガット・カフェ」、「無伴奏チェロ組曲」、「通奏低音弾きの言葉では」。東京音楽大学チェロ科客員教授、東京藝術大学古楽科講師。



上尾 直毅

(チェンバロ)
NAOKI UEO

東京藝術大学音楽学部器楽科ピアノ専攻を卒業後、オランダに渡りチェンバロ、フォルテピアノを学び、それぞれソリストディプロマを得て卒業。チェンバロを鈴木雅明、渡邊順生、G・レオンハルト、A・アウテンボッシュの各氏、フォルテピアノをS・ホーランド氏に師事。鍵盤楽器奏者としてのみならず古楽バグパイプや18世紀フランス宮廷バグパイプ「ミュゼット」の研究演奏家としても知られている。桐朋学園大学音楽学部講師。



太田 光子

(リコーダー)
MITSUKO OTA

上野学園大学、ミラノ市立音楽院卒業。第16回国際古楽コンクール<山梨>第1位。故ボツェ指揮のもとソリストとして神戸市室内合奏団等に客演、リリング指揮シュトゥットガルト・バッハ・コレギウムに参加。CD「ヴィヴァルディ/リコーダー協奏曲集」、「イタリヤへの夢」(いずれもレコード芸術特選盤)他、リリース多数。近年は各地のマスタークラス等の講師、全日本リコーダーコンテスト審査員を務める等、後進の指導にも力を入れている。上野学園大学非常勤講師。



伊藤 美恵

(バロックハープ)
MIE ITO

2011年渡英。奨学金を得てギルドホール音楽院大学院古楽科に入学。古楽ハープをアンドリュー・ローレンス=キング氏に師事。これまで通奏低音奏者としてキングス・カレッジ聖歌隊、エンシエント室内管弦楽団(AAM)、エネスク国際音楽祭、北とびあ国際音楽祭、東京・春・音楽祭、ヘンデル・フェスティバル・ジャパンのオード「アレグザンダーの饗宴」(ハープ協奏曲付)、コントラポントのモンテヴェルディ「夕べの祈り」他に出演。

新・福岡古楽音楽祭音楽祭2021

10/15 [金] 16:00~17:30

古楽いろ・は・塾

「音と言葉のシーソーゲーム?!」

会場 あいれふ講堂(あいれふ10F)

受講料 500円 講師 太田耕平(リコーダー奏者)

お申込み 新・福岡古楽音楽祭ホームページ <https://www.kogaku.net/>

10/16 [土] 16:30~17:30

古楽講座

「むかしの楽器 ~フルート編~」

会場 アクロス福岡内

受講料 1,000円 講師 前田ワリ子

10/17 [日] 15:00開演

声楽コンサート

「ラ・フォンテヴェルデ ~マドリガーレの魅力~」

会場 国際会議場(アクロス福岡4F) 曲目 ラツツ:いとしのマトナ ほか

料金 全席自由 一般3,000円 学生1,500円 ※小学生入館前のお子様は入場は出来ません。

お申込み アクロス福岡チケットセンター TEL092-725-9112 (10:00~18:00)

◆新型コロナウイルス感染症拡大防止のためご協力をお願いします◆

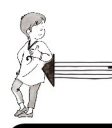
- 会場入場時、検温を行います。検温にて発熱(37.5度以上)が認められた場合及び、風邪症状のある方のご入場(参加・出演)をお断りさせていただきます。
 - マスクの常時着用と、手指消毒をお願いいたします。
 - 入場者数に制限がございます。演奏会・講座のチケットは、事前購入をお勧めいたします。
 - 集団感染の発生が明らかになった場合、ご連絡をいたしますので、入場者確認書の記入(氏名・連絡先等)にご協力ください。
- その他、ホームページをご確認の上、ご来場ください。



マスクの着用



手指消毒



人と人との間隔の確保



検温

お問合わせ

新・福岡古楽音楽祭事務局

✉ kogaku.fes@gmail.com ホームページ <https://www.kogaku.net/>

〒810-0001 福岡県福岡市中央区天神1-1-1西館2階(公財)アクロス福岡事業部内